東京女子医科大学 研究業績基準 (2020年8月改訂)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・当該年度（4月1日～翌年3月31日）に発行・発表されたものとする ・現職員が、東京女子医科大学以外の所属で発表した業績は、講座の業績とせず、著者個人の業績としてのみ登録可能である。また、講座の業績は、発表論文に記載されている部署のみに限る。 ・<u>電子版での発表が先行する場合は PMID, DOI 等を入力し、その後、冊子体の出版により巻号ページ確定時に更新するものとする。</u> ・電子版のみの業績は、最初に公表された年月をもって登録する
----	---

区分	種類	基準	説明	
1 学術雑誌	学術雑誌とは、学会誌もしくはそれに準ずるもの。「医中誌 Web」「PubMed」「Web of Science」に掲載されている雑誌を原則とする。論文は、医中誌 ID、PMID、DOI があるものを対象とする。学術雑誌に掲載された学会抄録は「学会発表」に入力する。新聞、週刊誌、企業誌などは「社会における活動」に入力する。			
	論文種別	1 原著論文	学術雑誌に原著として掲載された論文 例：Article、Original Article （ただし、商業誌、機関誌は含めない）	原著論文とは、目的・方法・結果・考察が学術雑誌の規約に則り <u>厳格な査読システム</u> を経て論文として掲載されたもの。独創性のある最新の研究成果を有し、研究成果に著者の所有権があるものをさす。二重投稿ではないもの。
	2 総説	学術雑誌に総説・展望・解説などとして掲載された論文 例：Review	総説論文とは、特定の分野やテーマに関する先行研究を集め、体系立ててまとめることで、その分野やテーマの概説や研究動向、展望を示すことを目的とする。	
	3 症例報告	学術雑誌に掲載された症例報告や調査報告など 例：Case Report		
	4 その他	1～3 以外の、学術雑誌に発表したもの 例：Commentary、Preview、短報、速報、Letters to the Editor、News、紀要、商業誌、機関誌に掲載されたもの	BioRxive での掲載はここに登録する	
2 著書	1 単・共著	学術書を単独または共著で執筆したもの	ISBN コード（単行本専用）の記載のあるもの。	
	2 分担執筆	学術書を分担して執筆したもの	辞典・事典は複数の語彙を担当しても 1 冊 1 業績とする。	
	3 編集・監修	編集者・監修者として参加したもの		

	4 翻訳	専門学術書の翻訳	
	5 研究報告	学術団体、文科省、厚労省等の研究報告書など	
	6 その他	専門分野であるが学術書以外のもの	
3 学 会 発 表	1 学会発表	*学会に応募して行った口演、ポスターなどでの発表	*記録に残るものを対象とする 司会、座長、コメンテーターなどは含まない（個人業績の「社会における活動」には入力可） 学会以外の講演等は個人業績の「学会以外の講演・会議等」に入力
	2 学会特別・招待講演・教育講演	*開催された中でもメインとなるような大規模な発表、講演	
	3 学会依頼講演	*シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッションなど	
	4 その他	1～3 以外の学会発表	

注) 研究業績データベースに登録した論文等が撤回された場合には、速やかにデータベースから削除すること。